

# 第17回 環境 やまがた 大賞

山形県は、地球環境や地域環境に関する活動において、功績があった個人・団体を顕彰しています。

受賞者の活動を紹介することにより、県民の皆様による主体的な環境保全活動を促進することを目的としています。

【平成11年度創設】

17回目となる今回は、「環境やまがた大賞」に NPO法人 家根合(かねあい)生態系保全活動センター（庄内町）、今回新たに創設された「環境やまがた奨励賞」に やまがたヤマネ研究会（山形市）がそれぞれ受賞されました。

表彰式は、11月19日にやまがた環境展2016の中で行われ、大森環境エネルギー一部長から受賞者に賞状が手渡されました。



第17回  
環境  
やまがた  
大賞

特定非営利活動法人  
家根合生態系保全活動センター(庄内町)

メダカ保全活動を中心とした地元小学校  
児童への環境教育活動

家根合地区のほ場整備事業でメダカの保全池が整備されたことを端緒に、地元小学生に対して地域一体となった環境教育を行っています。

また、メダカを放流した水田で栽培した『めだかの里米』やメダカの里米を使ったお酒を販売し、地域産業にも寄与しています。



第17回  
環境  
やまがた  
大賞

奨励賞

やまがたヤマネ研究会(山形市)

県内に生息する野生哺乳動物の調査研究  
と環境教育の取組み

県の絶滅危惧種であるヤマネをはじめとする野生哺乳動物の保護及び生息地の保全に関する調査研究を行っています。  
また、巣箱を使った野生動物調査体験や観察会などの体験型の環境教育活動を実施し、調査研究成果を地域に還元しています。

